

## 令和8年度都立大崎高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思考力を鍛える</li> <li>・「書くこと」の指導の充実</li> <li>・「話すこと」「聞くこと」の指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本や新聞を読む習慣を作る。</li> <li>・前年度の教科書選定時から、学年ごとの課題と指導計画を確認</li> <li>・作文・小論文・国語常識の指導</li> <li>・学年と協力し、朝学習において読書や速読を実施</li> <li>・週末課題を通して家庭学習時間を増やす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年の朝読書で年間10冊は読む</li> <li>・外部コンテストへの応募</li> <li>・漢字検定の受験の呼びかけ</li> <li>・図書委員会と連携したビブリオバトルへの参加</li> <li>・大学受験ほか幅広い進路に対応する指導方法の研究</li> </ul>
地理歴史	多面的・多角的な考察の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書選定時に豊富な資料・図を掲載している教科書、資料集を選定</li> <li>・様々な資料から歴史的事象を考察する活動を重視した授業を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な資料を読み取り、考察・発表する学習活動を充実させる。</li> <li>・様々な資料を活用した問題演習を取り扱う。</li> </ul>
公民	2年「公共」と3年「政治・経済」の連携を図り、本校の主権者教育の一翼を担う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT端末の活用によるアクティブラーニングを取り入れる。</li> <li>・グループワーク等の協働的な学習を通して、多様な価値観を育みつつ、現代社会の諸課題に対応する問題解決型学習の導入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書以外の新聞等のニュースなどを取り入れ、知識の定着と発展な学習を行う。</li> <li>・選挙等に関心を持たせるような、授業を展開する。</li> </ul>
数学	「計算」「解く」「考える」ことの指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題集を活用したテスト前課題の実施</li> <li>・授業内容に沿った週末課題の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒同士で問題解決の過程を相談や振り返りをする授業の実施</li> </ul>
理科	科学的な見方・考え方を働かせた思考力を身に付ける活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験とレポートでの観察・実験と思考力との結び付ける取組</li> <li>・知識を引き出し、学習習慣や学習内容の定着を図るため、授業ごとの課題の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施</li> </ul>
保健体育	思考力・判断力・及び表現力をつける指導。生徒の主体的活動を重視	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をはじめとした授業規律の徹底</li> <li>・生徒自身が考え、判断し、主体的に行動する取り組み。</li> <li>・何事にも自分たちの目標に粘り強く取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に考え、知識や技能の習得を目指し達成感や自信につなげる</li> <li>保健の授業では、共同作業と発表を行い、表現力・発信力をつける</li> </ul>
芸術	思考力・判断力・及び表現力をつける指導。生徒の主体的活な動を重視。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技演習を中心として、基礎的な技術体系の体得を目指す。</li> <li>・鑑賞に関わる多角的視野と基礎理論を共に身につけ、表現の言語化を目指し思考力の育成推進を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スモールステップで課題を与え、実習時間を十分に確保し、応用的な技術を体得する。</li> <li>・体得した鑑賞力を元に、表現力のさらなる体得をすすめる。</li> </ul>
外国語	「基礎基本の徹底」から「受験レベル」への指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年で模擬試験を行い、分析を実施。</li> <li>・毎週実施する単語・構文小テストで語彙力・文法力の強化</li> <li>・JETIによるオールイングリッシュの授業や、イングリッシュサークルの開催</li> <li>・英検1次合格者に対する2次面接試験対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜講座でリスニングを含めた構文指導を実施</li> <li>・オンライン英語会話の有効的な活用のための指導</li> <li>・共通テストリスニング対策の実施</li> </ul>
家庭	生きる力・たくましい人を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被服実習では、リバーシブルトートバック制作を通して被服作りの基本を深く理解できるようにする。</li> <li>・栄養分野では様々な視点から食べ物について見つめ、体に良いものを選んで食べていけるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食文化、栄養、調理について深く理解させ、食生活が健康に与える影響を考えさせ、自律した食生活を送れるようにし、人生100年時代の体づくりの基礎を確立させる。</li> <li>・家庭経済では、家計についての基礎的な知識を身に付けさせる。</li> </ul>
情報	課題解決につなげる、進路先での活用を前提とする。	教科書選定時に、分かり易いVBAを基本演習としてpythonを発展として学ぶことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報演習では、情報Iで学習が不足しがちなプログラム分野及びデータの活用を専用の教材を通して重点的に補完強化を行う。</li> <li>深化の度合いを確認しながら、適宜入試問題を用意して学習を行う。</li> </ul>